

高砂市議 一人会派 緑の党グリーンズジャパン

井奥まさきの市政ニュース

2014.11・12

(月刊+: 11月号 12月号合併 通算 97号)



[自宅] 兵庫県高砂市荒井町新浜 2-19-9
 Tel 079-444-2343 Fax 444-2418
 E-mail: ioku3@gmail.com
 http://ioku3.sakura.ne.jp 新ブログも
 ツイッター: @ioku3 Facebook・LINE: 井奥雅樹

「井奥まさき」
 でweb検索を

広域ゴミ処理 12月定例会で規約決定 広域ゴミ処理施設

行政は丁寧な説明を 高砂市議 井奥まさき

	現在の炉	広域処理施設
炉の大きさ	日量 194 トン	日量 429 トン
炉の方式	ガス化溶融炉 (全国的に失敗した新方式)	ストーカー炉 (昔ながらの安定した方式)
維持コスト	年 10 億円	年 3~4 億円の予定
灰の処理	溶融 (コスト高) で埋立等	コンクリートで固めて処理場へ
交通量	1日 87 台	1日 390 台
その他	2014年 排ガスを基準超	平成 34年 (2022年) 運転予定

決定までに不十分だった地元説明

何度か書いていますように、私は広域ゴミ処理施設建設には賛成です。①現在のゴミ処理施設が問題点が多い (ついに今年は煙突から基準値超のダイオキシンが検出) ②年間約 10 億円から年間 3~4 億円と運転経費が大幅に節減 ③単独ではめどがつかなかった旧炉の解体費用も 2市2町で分担

とメリットが大きいからです。

ただし、登市長や市議会の説明は十分だったとは思えません。不透明な決定過程や住民への説明が丁寧でなかったことが批判が巻き起こった原因だと思います。特に市議会の 5 期以上の市議が賛成 (私も含まれます) して稼働した現在の炉の問題点を率直に反省し、現状を伝えるべきでした。

残る課題 交通・周辺整備・次の次

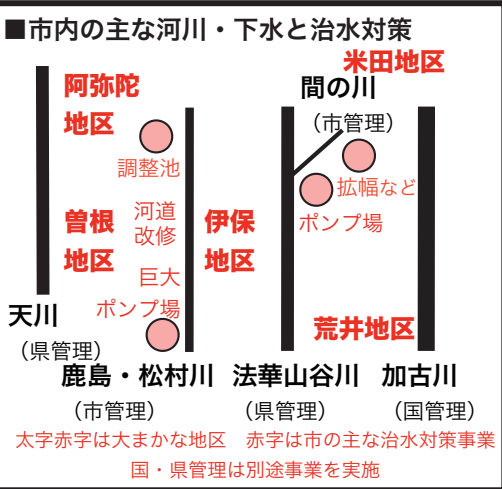
12月議会の 2市2町 (加古川市・播磨町・稲美町・高砂市) の同時議決により、建設の方向性は確定しました。あとは少しでも地元や高砂市内の市民に納得していただける条件を整えていくことが重要になります。一番の問題は「交通渋滞」

です。現状を把握し、道路改良や運び込み時間帯の設定や監視が必要になります。次に総額 20 億円程度の予算が 2市2町で用意されている「周辺整備」事業です。温泉設備などなら可能のようですが、廃熱利用も含めた施設検討が必要です。もちろん、無駄な公共施設ではダメ。民間活用を考えるべきでしょう。最後に「次の次」の施設は高砂市以外に建設するという約束を 2市2町で合意することが必要かと思えます。

そして、「決まったから」こそさらに丁寧な説明と市民意見の反映が必要だと思います。

市議会では 2月 22日 (日) 午前に市議会報告会を予定 詳しくは広報にて

治水対策 総額 300 億円以上 特に巨大なポンプ場建設費 約 60 億円が問題



総額 278 億円が増大

「防災」や「治安・国防」という課題になると、議論すればするほど必要な事業が次々と出てきます。「できるだけ多くの対策を」

という市民の意向を政治家も無視しがたく、最低限度のラインはどうしても上がりがちになります。

高砂市の治水対策も同じことが言えると思います。2011年の台風 12 号を契機に始まった治水対策事業は当初の総額 278 億円規模から、膨らみ続けついに総額 300 億円規模となりました。

約 60 億円の巨大なポンプ場建設

その中でも曾根地区の約 60 億円の高潮対策事業の排水機場 (ポンプ場) が焦点になります。早ければ来年度予算から設計にかかります。今回提案の多くの事業は台風 12 号クラスの「10年に一度

規模」という治水対策です。それに対して、巨大ポンプ場は「100年に一度規模」の高潮被害に対する事業です。しかも、現在のところ国や県の予算もつかない市単独事業の予定。「川下から対策をしないと、川全体の治水ができない」というのが市役所の説明ですが、市で抱えるには大きすぎます。他にも土地確保の課題もあります。

私は「100年の計であればもう少しじっくり議論しては」「補完性の原則から言えば、高砂市で抱えきれない、国や県と協議すべき」「治水計画全体も 5 年単位で見直しを」と指摘しました。

■新施設では「ミ量」に依じて各自自治体の負担金が決まります。「ゴミ減量が大きな課題になります。」

でもみんな政治に興味を

のでしょう。高砂市議選も衆議院議員選挙も50%少しの投票率。若い世代は30%台との分析もあります。しかし、低投票率だと組織が有利になり、当たり前感覚の政治からますます遠ざかります。まずはうちの子どものように「どんな人が出ている」というところから興味を持つことが大切かなと。「で、来年は何の選挙？」(by 息子) いや、あなたは興味持ち過ぎです。

す。(すみません、生意気にも呼び捨てなんです)他にも「政党は自民党でしょう、緑の党でしょう…」と並び立てます。

「どんな教育をしているのやら」と妻はあきれ顔です。

政治に興味を持つことこそ大事

東国原議員(当時)の質問によれば、小学校の「なりたい職業」で政治家は何と141位だそうです。号泣県議などひどい政治家を見せつけられると幻滅してしまう

子育て日記

選挙に興味のある不思議な子どもたち

1,820			
表題 投票日 注意他	1	2	3
	4	5	6

候補者名を並べる子どもたち

年末のあわただしい中、突然の衆議院選挙が行われました。12月14日投開票の選挙に向けて、市内各所に選挙掲示板が設置されます。うちの子どもたちは「とかい、まつい、いざわ」…と掲示板の前を車で通るたびに読み上げま

12月議会一般質問

個人情報保護の重要性を指摘 他に地方創生・教育委員会制度改革

3つのテーマで行いました。「地方創生や教育委員会に関しては別途報告します。質問で取り上げた個人情報の保護について詳細に報告します。

自衛隊・警察への情報提供

マイナンバー制度が2015年度から始まり、2015年10月には国民全員に唯一無二の番号が通知されます。番号付きの「特定個人情報」をきちんと管理することが行政の重要課題になってきます。それ以前の今までの個人情報の保

護について質問しました。

事例①自衛隊が隊員募集のために住民基本台帳からの閲覧を許可をしている 事例②「暴力団排除条例」に基づき、施設利用のたびに警察へ団体代表だけでなく団体役員の名前も照会するようになっている。特に警察関係は根拠となる条例・規則がなく、情報管理も相手方任せになっていることは問題です。

自己情報コントロールが大事

自分の情報がどのように使われ

ているかを大事にするのが個人情報保護の大原則。広報やHPにきちんと使われ方について知らせること、取り扱い後の廃棄を相手方にも徹底すること、個人情報保護審査会の活用を提言しました。

残念ながら質問項目が多くて時間があまり無く、答弁も「検討」が多く詰め切れませんでした。ただ、他の議員も「暴力団排除条例」にもとづく「申請の煩雑さ」を決算委員会で指摘。必要最小限になるよう、改善がのぞまれます。

国政課題

国への意見書の文章はもっと議論できる場があればいいな…

消費税 10% アップ中止意見書

→反対 共産(単独提案)

集団的自衛権見直し

→賛成 井奥、共産、1名

特定秘密保護法廃案へ

→賛成 井奥、共産、未来ネット

前号でもお知らせしたように、国政課題について地方議会が意見を表明する「意見書提出」という方法があります。今回、共産党さんが単独提出した3本の意見書が議論されました。

私は消費税10%アップ中止意見書では「社会保障費は消費税に

頼らず、応能負担と収入アップで財源確保ができる」という文章にどうしても賛成できず、反対しました。都合の良い部分だけつまみ食いする無責任な財政論は借金の形で将来への禍根を残します。私と共産党の一番の違いです。

集団的自衛権見直しでは自民党政権が「憲法解釈」を大切にして「専守防衛」を貫いてきたこと。特定秘密保護法では外交秘密の保全などは重要だが、通常法律でも十分で、逆に官僚の秘密主義を増やす危険性があることを指摘し

ました。その例として「10月に決めたという衆議院解散もすっかりと秘密保護していた。やればできる」と討論しました。

今回は公明党さんが反対の論陣を張っていただき、一部活発な議論ができました。しかし、まだまだ「議員間討議」にはほど遠い状況です。共産党さんにも「明らかに反対多数で通らないような意見書の出し方はどうか」と苦言を言いましたが、一方で文案検討の場など議会全体でもう少し丁寧な議論も必要と思います。